

三次市教育委員会会議録

1 日 時 令和元年10月15日(火)

開会 午後2時00分

閉会 午後3時33分

2 会 場 三次市役所本館 6階 603会議室

3 出席委員 教 育 長 松 村 智 由

委 員 小 根 森 直 子

委 員 藤 原 博 巳

委 員 井 岡 直 美

4 出席職員 教 育 次 長 長 田 瑞 昭

学校教育課長 大 原 哲 也

教育委員会事務局付課長 赤 木 実

教育委員会事務局付課長 廣 瀬 恭 子

文化と学びの課主任 迫 あ す か

5 議事日程

(1) 議案第28号 令和2年度就学児等の措置について(非公開)

(2) 報告1 三次市学校給食調理場整備計画策定委員会設置要綱の制定について

(3) 報告2 三次市学校給食調理場整備計画策定委員の委嘱について(非公開)

教育委員会事務局付課長 ただいまから教育委員会会議を開会する。教育長の報告をお願いする。
松村教育長 台風19号が上陸し、現地においては、災害被害が大きく、この三次市の経験から言うと、これからの復旧・復興に時間を要すると思う。ニュースによると亡くなった方が66人、行方不明の方が15人、けがをされた方が112人と報道されていた。これ以上の広がりがないように、心配しているところだ。

この週末、10月12日には、きらきらコンサートという中学校の吹奏楽部の子どもたちを集め、コンサートを行った。今年は、日影館高校が特別出演し、8団体で実施ができた。また、その日は、県の無形民俗文化財に指定されている吉舎町辻の八幡の神殿入があった。灯籠を持って歩く祭りである。10月13日には、あーとあい・きさで、開館25周年のイベントがあった。あーとあい・きさのロゴマークを募集され、その表彰もあった。なお、奥田元宋先生が憧れて、画家になろうと志をもたれた南 薫造さんという油絵の作家の方と、奥田元宋先生の絵をコラボし展示されているので、機会があれば見てほしい。同日は、新聞報道等でもあったが、2,500台のロードスターがマツダへ集まった。すごいことだ。聞いてみると海外からも来られた方がいる、しかも自分の車をもってである。昨日はサッカーのPK大会もあった。きりりり、教育委員会が上映したコナンの映画に、679人の親子が来てくださった。いろいろと行事の多い10月・11月であるが、市政懇談もまだ続いている。7月29日から始まり、7月が3会場、8月が5会場、10月が11会場、残すところ5会場である。これを終えた後には、各会場で教育委員会に対しどのような中身のご意見をいただいているかというものを、次長から皆様へお知らせする。以上である。

教育委員会事務局付課長

それでは、以降の進行を教育長にお願いする。

松村教育長

これから議事に移る。本日の議題、議案第28号と報告2については、個人情報に関する案件のため、公開になじまないものとする。よって、三次市教育委員会会議規則第14条第1項により、非公開にしたいと思うので、皆さんにお諮りする。異議はないか。

委員一同

—異議なし—

松村教育長

それでは、議案第28号と報告2については非公開とし、報告1は公開とする。

議案第28号

令和2年度就学児等の措置について

(個人情報に関する案件のため非公開)

松村教育長

報告1，三次市学校給食調理場整備計画策定委員会設置要綱の策定について，事務局の説明を求める。

学校教育課長

それでは，三次市学校給食調理場整備計画策定委員会設置要綱の策定について，説明する。先ほど配布した資料は，平成30年3月に三次市学校給食調理場再編基本計画（案）ということで，議会の全員協議会に対して説明したものである。これは，平成29年度の終わりに説明をしたが，平成30年度については，議会からの意見を待っていたが，まとまった意見は議会からはお寄せいただけていない。PTA連合会とも相談し，この再編計画（案）を，昨年度は，全保護者を対象に，計6回の説明会を行った。これをつくった当時には調理場が13か所あった。13か所をどのように再編していくかということで図に示したものである。この計画では，施設も新しい物から古いものまで様々あり，使える施設は徹底的に活用していく，古くなり，建替え等が必要などころについては再編していくという案を示している。君田調理場，布野調理場，作木調理場，吉舎調理場，三和調理場，甲奴調理場については，施設も比較的新しいため，引き続き活用していく。旧三次の小学校の調理場，栗屋調理場，三次調理場，八次調理場，田幸調理場，十日市調理場，川地調理場と，デリバリー給食，これは旧三次の5の中学校である。旧三次の小学校と中学校を合わせたもので，（仮称）三次市学校給食共同調理場を整備していきたいという案である。これまで保護者へ説明し，議会へも説明し，意見をもらった。中には，老朽化した施設は改修していかなくてはいけない，その整備も必要であるということであるが，これを三次市の案では1か所ということで示している。今回立ち上げる委員会では，この（仮称）三次市学校給食共同調理場の規模を主に検討していただきたいというものである。保護者からの意見では，1か所がよいとか，複数か所にした方がよいのではないかと，今の調理場を残してほしいなど，様々な意見が出ている。こういったところを，今回立ち上げる計画策定委員会で，検討していただきたいというものである。三次市学校給食調理場整備計画策定委員会設置要綱の概要について説明する。要綱の題名は，三次市学校給食調理場整備計

画策定委員会設置要綱である。制定理由は、安全・安心な学校給食を、将来にわたり児童生徒に提供し続けることを目的とした（仮称）三次市学校給食共同調理場の整備計画を策定するため、三次市学校給食調理場整備計画策定委員会を設置しようとするものである。制定内容は、委員会を設置し、新学校給食調理場の規模に関する事項、建設予定候補地に関する事項、アレルギー対応に関する事項、食育に関する事項、多機能化等に関する事項、その他教育委員会が必要と認める事項を検討することである。施行日は、令和元年10月7日からとしている。要綱については、第2条の所掌事務については、先ほど説明したものを載せている。組織としては、15人以内ということで考えている。第4条の委員の構成であるが、学識経験のある方、保護者の代表、学校関係者、調理場関係者、農業関係者、その他、教育委員会が特に必要と認める者と考えている。委員の任期は、この計画の検討が終了するまでである。要綱の説明は以上である。

小根森委員 この会議に、いつまでに答申を出すなどいった期限のようなものはないのか。

学校教育課長 この委員会は、10月に立ち上げ、計5回の委員会をもって結論を出すよう考えている。第1回目は、10月18日（金）に開催するよう考えている。その後、市内の施設を見ていただき、市外の最新の調理所を見ていただくという視察を2回行いながら、12月に、最終の案をまとめていただき、1月には、最終計画を決定していただきたいという考えである。1月中には結論を出していただくよう考えている。その後、市の方針を決定し、議会へ報告していくよう考えている。

藤原委員 第5条の委員の任期であるが、整備の検討が終了するまでの委員であり、動き出したその後、途中の検証や見直しについては、別に作るのか。

学校教育課長 この委員については、整備計画を検討していただくということで考えている。施設を建てるにあたっては、新たな委員が必要な場合や、運営のことも将来的には考えておかななくてはならない。この委員については、建設の計画を策定していただく委員であると考えている。

松村教育長 それでは、説明のあった報告1については、これでよいか。
委員一同 ー承認ー

報告2 三次市学校給食調理場整備計画策定委員の委嘱について
 (個人情報に関する案件のため非公開)

松村教育長 これをもって本日の会議を終了する。